

**2025 年度派遣
ヴルカヌス・イン・ヨーロッパ プログラム
派遣生募集要項**

(在 EU 企業インターン募集)

2024 年 6 月

一般財団法人日欧産業協力センター
EU-Japan Centre for Industrial Cooperation

日欧産業協力センター(EUJC)とは？

日欧産業協力センターは、日本とEU間の産業協力を担う中核的機関として、1987年5月に経済産業省と欧州委員会が日欧間の産業協力を深めていくことが重要であるとの認識の下、「一般財団法人 貿易研修センター(現 国際経済連携推進センター)」の支部としてスタートしました。東京とブリュッセルの2か所に事務所を置き、日欧両政府との連携を深めながら、日本に関心のある欧州ビジネスパーソンを対象とした研修事業、対日ミッション、日欧の理工系学生を対象とした企業インターンシップ「ヴルカヌス・プログラム」、日・EUビジネス・ラウンドテーブルや日EU政策セミナーといった事業を行っています。2020年7月より、新たに「一般財団法人 日欧産業協力センター」として独立し、今後さらなる日欧の経済関係の発展に貢献して参ります。

参考 URL: <https://ja.eu-japan.eu/ja/about-us>

理工系学生向け企業研修「ヴルカヌス・プログラム」

<ヴルカヌス(Vulcanus)とは?>

ラテン語で「鍛冶屋の神」を意味しています。このプログラムは「鉄は熱い内に打て」の格言のとおり、今後の日EU経済関係を担う若者を対象にしています。

■2001年12月に欧州連合および日本政府により採択された「日EU協力のための行動計画」では、ヴルカヌス・プログラムに対し両政府が支援していくことが記載されています。

参考 URL: https://www.mofa.go.jp/mofaj/kaidan/s_koi/j_eu2001/keikaku.html

ヴルカヌス・イン・ヨーロッパ

日本の理工系学生を対象に約1年間EU加盟国*で研修を行うプログラムです。渡航に向けたオンライン講義、語学研修と企業研修(インターンシップ)で構成され、語学研修では企業研修で使用する言語の習得をめざします。

*EU加盟国(2024年5月現在): アイルランド、イタリア、エストニア、オーストリア、オランダ、キプロス、ギリシャ、クロアチア、スウェーデン、スペイン、スロバキア、スロベニア、チェコ、デンマーク、ドイツ、ハンガリー、フィンランド、フランス、ブルガリア、ベルギー、ポーランド、ポルトガル、マルタ、ラトビア、リトアニア、ルーマニア、ルクセンブルク

<本プログラムの概要>

1. プログラム実施期間 2025年4月～2026年3月 (約1年間)
2. 内容 (1) 渡航に向けたオンライン講義など …(2025年4月～5月)
(2) 語学研修 (EU加盟国各地) …3カ月間 (2025年6月～8月)
(3) 企業研修 (EU加盟国各地) …6カ月間 (2025年9月～2026年3月)
3. 奨学金 (1) 語学研修中の授業料及びホームステイ(又は寮)の費用は、日欧産業協力センターが負担
(2) 渡航費用や語学研修中の費用として、日本出発前に80万円を支給
(3) 企業研修中に現地において、原則1,000ユーロ程度/月を支給
※派遣国により、期間、支給金額が異なる場合があります。

※国の補助金で運営しているため、都合により予定が変更されることがあります。ご了承ください。

募集要項

1. 実施目的 日欧の産業協力を推進するため、将来の日欧経済関係を担う若者を育成する。
2. 応募資格 下記条件をすべて満たす方
■応募時点で、日本の大学において、学部3年生・4年生、大学院生
または高等専門学校専攻科1年生・2年生に在籍する学生
■理工学系の学生。分野は「8. 応募にあたって【専門分野について】」を参照
■日本国籍保持者
■以下いずれかの英語能力保持者
TOEIC650点以上 / IELTS(Speaking)6以上
TOEFL iBT 70点以上 / TOEFL ITP(団体受験) Lv.1で525点以上
3. 応募受付期間 2024年9月2日(月) ~ 9月24日(火)12:00必着
4. 募集人数 20名程度
5. 応募方法 以下の書類をすべて揃え、メールにて提出してください。

【メール宛先】 VinE@eu-japan.gr.jp

件名: 「ヴルカヌス・イン・ヨーロッパ応募申込」としてください。

【応募書類】 下記提出書類(1)~(3)は、**6月中旬**に弊センターWEBサイトに掲載する、応募申込書様式①~③全ページを使用。

<https://www.eu-japan.eu/ja/VinE-application-form>

応募申込書	様式① 写真貼付 ※PCを使用し、タイプミス・記入漏れのないよう、ご提出ください。
小論文 (日本語&英語)	様式② ・日本語は1,000-1,200字 ・以下3つの内容をすべて含むこと ① プログラム参加志望理由 ② 大学・大学院・高専での専門分野について ③ 受入企業に対して自分が貢献できることは何か
教授等の推薦状 (日本語&英語)	様式③ 推薦者(教授、指導教員等)の署名が必要
TOEICなどの英語資格 スコアシート(コピー可)	応募締切日より2年以内のもの
成績証明書 (日本語&英語)	現在の学年の前期分を含む最新の成績証明書、原本 ●該当する方は以下もあわせて提出してください。 ・大学院生: 学部の成績書(日本語&英語) ・高専から大学・大学院への編入者: 高専の成績書(日本語&英語) ※大学側の都合により期限までに提出できない場合: 「直近(前年度後期等)の成績証明書」と「理由書*(A4用紙・書式自由)」を提出してください。*提出が遅れる理由と提出予定日を明記の上、他書類とともに9月24日12:00迄に提出ください。

6. 選考方法

- ① 一次審査 書類選考
- ② 二次審査 面接（オンラインにて実施予定）
- ③ 三次審査 企業による選考 および日欧産業協力センターによる派遣者認定

上記すべての審査を通過してはじめて渡航決定となります。

7. 選考・派遣スケジュール（予定）

2024年 9月2日～9月24日 昼 12:00	応募書類受付
9月下旬	一次審査 → 10月上旬に結果通知
10月中旬	二次審査 → 10月下旬に結果通知
10月下旬	三次審査 → 11月上旬までに結果通知
渡航決定次第～2025年5月	渡航準備、ビザ取得など
2025年 3月	渡航者対象 事前説明会 *1
3月下旬	2024年度派遣生 帰国報告会*2
4月～5月	プログラム開始 ・オンライン講義など *3
6月～8月	・欧州にて語学研修
9月～2026年3月中旬	・欧州にて企業研修
2025年10月	・中間報告会（予定） *4
2026年 3月下旬	・日本にて帰国報告会および修了式 *5

※派遣決定者は、語学研修・企業研修ほか、予定される全ての行事*1～5への参加が前提です。

※派遣決定者は、期間内に義務付けられた全提出物を滞りなく提出することが求められます。

※派遣決定者は帰国後、OBとして広報(体験談発表等)への積極的な参加貢献が求められます。

8. 応募にあたって

【派遣について】

- ・ ヴルカヌス・イン・ヨーロッパは、原則として 渡航に向けたオンライン講義＋語学研修3ヵ月間＋企業研修6ヵ月間で構成されたプログラムですが、一部派遣国によってはその国の法律により語学研修および企業研修期間が異なります。
- ・ ビザ・滞在許可などの取得が困難となるなどの理由により、派遣決定後に研修国や受入企業の変更を余儀なくされる、あるいは研修国や受入企業の事情により、研修が中止・中断となる場合があることを了承の上、応募してください。
- ・ ビザ・滞在許可取得に関わる条件や提出書類は国によって様々です。
このため応募学年によって研修を受けられる国が異なり、限定される場合があります。
詳細は一次審査通過者にご案内します。
- ・ 本プログラムは、EU加盟国で研修を行うことを主旨としています。そのためプログラム参加期間中は特別な事情を除き、本研修以外の目的でEU圏外に出ることを認めておりません。
- ・ プログラム参加期間中は特別な事情を除き、遅れての参加、一時帰国、途中帰国は認めておりません。
- ・ プログラム参加期間中は、語学研修及び企業研修に専念していただくため、大学の活動、国際会議を含み、本プログラムに関連のない事業への参加は認められません。

【奨学金について】

- ・ 奨学金は返済不要です。

- ・ 企業研修中は、奨学金に代わり企業から研修生へ報酬が支払われます。
- ・ プログラム参加期間中は、原則として他の給付型奨学金との併用はできません。不明点は応募前にお問い合わせください。
- ・ 研修に関係のない旅費や物品購入などは、奨学金には含まれないため自己負担です。また国により、大使館や派遣国の当局より、生活費および十分な滞在資金証明として、奨学金の他に、自己資金が必要になることがあります。手続き時に必要となる自己資金の目安は、一次審査通過者にご案内する予定です。
- ・ 本プログラムは、国の補助金を使用して実施・運営しております。このため派遣決定後に何らかの理由で研修中止となった場合には、奨学金の返還義務が生じます(支出済経費を除く)。
※経費例:ビザ申請や滞在許可申請に関する費用、返金不可の航空券代等。控除対象となる経費は状況に応じて異なります。

【専門分野について】

- ・ 本プログラムは、毎年同じ企業や部署から研修生受入の応募があるとは限りません。派遣年度によって企業の業界、企業が学生に求める専門分野、研修内容は異なります。
- ・ 参考情報として、過去2年間に本プログラムに応募した企業*が、学生に求める専門分野としてあげたものを示します。

〈最近の実績〉 ※2025年度派遣の受入先を保証するものではありません。

機械工学系／電子電機工学系／情報工学系／材料工学／化学／物理／科学／バイオ系／食品技術／応用数学／薬学／医用工学

* 2025年度派遣の応募企業情報は、一次審査通過者にお知らせします。

【提出書類について】

- ・ 書類不備の連絡、および提出書類の返却はいたしません。ご了承ください。
- ・ 英語能力テストのスコアシートは、応募締切までに提出できるよう、各種試験実施日程を事前にご確認ください。
- ・ インターネット等で確認できる簡易スコア結果の提出も認めます。その場合は応募者本人のスコアであることが分かる状態でご提出ください。

【選考・派遣スケジュールについて】

- ・ 選考・派遣スケジュールは状況によって変更になる可能性があります。
- ・ 個人の都合による日時変更に応じることはできません。
- ・ 二次審査は、2024年10月中旬にオンラインで行います。詳細は一次選考通過者に通知します。

9. 個人情報の取り扱いについて

ご提出頂いた個人情報は適切に管理し弊センター事業以外の目的で利用する事はありません。

10. お問い合わせ先 ・ 応募書類提出先

プログラムに関する基本的な事項は、弊センターのWEBサイトに掲載しています。必ず、WEBサイトに掲載のQ&AやFAQをご覧頂いた上でお問い合わせください。

<https://www.eu-japan.eu/ja/training-young-scientists-engineers-vine>

一般財団法人日欧産業協力センター ヴルカヌス・イン・ヨーロッパ担当

Tel: 03-6408-0281 E-mail: VinE@eu-japan.gr.jp

ヴルカヌス・イン・ヨーロッパ 派遣者・研修内容一覧 2022年度派遣			
応募時所属	研修先企業	企業研修地	研修内容
東北大学	Cosylab d.d.	スロベニア	陽子線治療ビームライン制御システムとユーザー間のインターフェース開発
筑波大学	Trimek S.A.	スペイン	インダストリー4.0に対応した自動車産業向けの最適化されたスマート計測ソリューション
芝浦工業大学	RIEPL RIEPL ARCHITEKTEN ZT GMBH	オーストリア	設計、施工、ディテールなど、さまざまな計画段階の支援、設計の進捗をサポートするワークモデルの構築、
筑波大学	Obe Hettich S.L. en Com	スペイン	主に自動車や白物家電市場)の快適性、人間工学、使いやすさを高めるための運動学システムを開発
大阪公立大学 大学院	Fraunhofer Institute for Integrated Systems and Device Technology IISB	ドイツ	パワーエレクトロニクス技術に重点、電気的特性と寿命に焦点を当てた半導体デバイスの開発、製造、パッケージング、特性評価
名古屋大学 大学院	IDIADA AUTOMOTIVE TECHNOLOGY SA	スペイン	パッシブセーフティ部門にて衝突試験を行うエンジニアチームにて衝突事件の準備手順に基づく各試験対応の実施リスト作成
東京大学	IDIADA AUTOMOTIVE TECHNOLOGY SA	スペイン	OEMで開発した電気自動車の車載充電器に対し、DIN,ISO等規格への適合性、市場の充電器との互換性試験を実施
豊田工業大学 大学院	IDIADA AUTOMOTIVE TECHNOLOGY SA	スペイン	車両の安全性開発全般のパッシブセーフティエンジニアリングとテストサービスを提供。顧客向けの開発プロジェクトに参加
東京工業大学 工学院	von Karman Institute for Fluid Dynamics	ベルギー	宇宙開発において、極低温液体がロケット推進に果たす基本的な役割のため、長期間の貯蔵に伴う挙動を理解する。極低温多相液・蒸気環境における温度・ボイド勾配を測定
千葉大学	STAB VIDA Lda_PT	ポルトガル	ポイントオブケア医療機器プラットフォーム「Doctor Vida」(詳細はwww.doctorvida.com)向けのソフトウェアを開発。
東北大学 大学院	Volkswagen AG_DE	ドイツ	視覚認識および応用方法の分野における既存の研究および新技術の研究- 画像処理および人間の視覚認識の分析- 快適性に関連する要素に応じた視覚入力のカテゴリ- 移動する車両内の乗客の視覚入力を評価および格付けできるコンセプトの開発
早稲田大学 大学院	Energy Pool	フランス	ITチーム内他ビジネスユニットとの接点で活動するデータサイエンスチーム強化に向けジュニア・データサイエンティストを募集
電気通信大学 大学院	Etudes et Productions Schlumberger	フランス	掘削中または掘削後に取得されるボアホール画像は、地下の貯留層を解釈し、生産に関する重要な決定を下すための最も重要なツール。画像中の割れ目の自動検出と解釈
香川大学 大学院	ARRK Engineering GmbH	ドイツ	自動車技術の特定の領域でエンジニアとして。(選択する特定の技術領域は、学生の経歴によりCAD/CAEが含まれる)
名古屋大学 大学院	TANIOBIS GmbH	ドイツ	AM(アディティブ・マニファクチャリング)用材料。タンタル、ニオブを含む球状合金粉末の製品開発。新規用途向け化合物。半導体プロセス用高純度塩化物開発
北海道大学	Wälischmiller Engineering GmbH	ドイツ	原子力市場向けにリモートハンドリング装置やロボットを製造しているメーカー、機械設計、電気設計、ソフトウェア設計(ロボット制御)の3つの設計部門。
東京農工大学 大学院	AT&S	オーストリア	PCBの電気的、信頼性、物理的、化学的テストに使用される様々なハイテク研究所での作業
大阪府立大学	U-SERIES SRL	イタリア	放射線測定チームに参加。アルファ線・ベータ線・ガンマ線・原子核線スペクトル、物理的・放射化学的処理による線源準備、データの統計処理、データの地球統計学的利用
会津大学 大学院	Materna IPS GmbH	ドイツ	航空業界におけるセルフサービスシステム導入と実装、プロジェクトチームサポート。旅客処理用アプリインストールとテスト
広島大学 大学院	Materna IPS GmbH	ドイツ	航空業界におけるセルフサービスシステム導入と実装、プロジェクトチームサポート。テストラボで空港シナリオシミュレート。
東京工業大学	ARRK Engineering GmbH	ドイツ	自動車産業向けエンジニアリングサービスプロバイダー、自動車開発(ドイツと日本のアプローチの違い)を学ぶ
九州大学 大学院	Hidria d.o.o.	スロベニア	射出成形機からのデータ取得用スマホアプリ開発、磁気式、圧電式センサー開発、センサーの用途に応じた試験装置の開発

ヴルカヌス・イン・ヨーロッパ 派遣者・研修内容一覧 2023 年度派遣

応募時所属	研修先企業	企業研修地	研修内容
香川大学 大学院	Altechna R&D	リトアニア	研究アシスタントとして光導波路の光損失測定評価、新たな測定方法の提案や設計
電気通信大学 大学院	Computomics	ドイツ	動植物の遺伝子情報を視覚化し、比較・解析するためのソフトウェアの開発
大阪大学	PEC nv	ベルギー	機械の修理、修理用部品の整理・配送手配、ソフトウェア翻訳、商談や展示会の通訳
横浜国立大学	AT&S	オーストリア	技術初期開発に関するトライアルマネジメント・技術の可用性やデザインの議論及び技術解説
豊田工業大学	AT&S	オーストリア	FEM→最適化モデル/異常検知 HMM,SSM/CO2 低減/ばらつき原因追及+SQL
豊橋技術科学 大学大学院	IDIADA AUTOMOTIVE TECHNOLOGY	スペイン	自動車をテストして得られた様々なデータを専用のソフトウェアで分析する際の、分析条件・設定を自動化または使いやすくするシステムを開発
北海道大学	IDIADA AUTOMOTIVE TECHNOLOGY	スペイン	テストデータに対して、太陽や天気、道路情報といったデータのデータエンリッチメント
神戸大学	IDIADA AUTOMOTIVE TECHNOLOGY	スペイン	CAE のチュートリアル、自転車と自動車の衝突シミュレーションと身体ダメージの計算
東京工業大学	Trimek S.A.	スペイン	自動車業界向けの最適スマート計測ソリューション
山梨大学	Innolact S.L.	スペイン	代替素材を使用した代替クリームチーズの研究開発
京都大学 大学院	Nextnano GmbH	ドイツ	半導体ナノデバイスのシミュレーション・ソフトウェア用のチュートリアル作成
東京大学	Eckert & Ziegler AG	ドイツ	日本での医薬品承認申請を目指した企業内の調整・新規事業に関する文献調査
北海道大学	Hovione	ポルトガル	皮下注射用新規製剤のスクリーニング、タンパク質データベースの構築
大阪公立大学 大学院	Glatfelter Gemsbach GmbH	ドイツ	生分解性かつ生物由来のポリマーを用いた食品包装材の開発
東京大学 大学院	Airbus	ドイツ	GaiaX(宇宙産業でのデータシェアリングシステム)に搭載するデジタルサービスの開発。主に、時系列データの解析・異常検知を行う際に必要となる ML work を最大限自動化
名古屋大学 大学院	ARRK Engineering GmbH	ドイツ	自動車の車内空間に対する熱解析ソフトウェアの改良と関連するデータ処理
東京農工大学 大学院	ARRK Engineering GmbH	ドイツ	パッシブセーフティ、材料試験とシミュレーションによる材料の機械的特性のモデル化と材料データベース構築
京都大学 大学院	Billerud	スウェーデン	紙のリサイクル性能のテストと紙のコーティング材料のレオロジーについての研究
東京工業大学 大学院	Astellas Ireland Co. Ltd	アイルランド	生産プロジェクトのサポート、製造ラインの改善
北海道大学	U-SERIES SRL	イタリア	放射線防護用シールド、及びラドン測定機器構成用チャンバーの設計
東北大学 大学院	Vector Renewables Espana, S.L.	スペイン	GIS ソフトを使用した再エネプラント建設予定地の適性評価及び業務自動化を実施
金沢工業大学 大学院	Hitachi Energy Poland Sp.z o.o.	ポーランド	量子暗号通信を仮想環境で構築し、パフォーマンスを分析

ヴルカヌス・イン・ヨーロッパ 派遣者・研修内容一覧 2024 年度派遣

応募時所属	研修先企業	企業研修地	研修内容
大阪公立大学 大学院	PEC	ベルギー	先進的な試験・製造装置の製品開発. アフターセールスチームのサポート、フィールド・サービス, 設置, トレーニング, 試運転、およびカスタマーサポート
東北大学	nextnano GmbH	ドイツ	光電子半導体ナノデバイスをシミュレートする最先端の物理学ソフトウェアを使用し, ナノ構造の量子力学的特性をシミュレート
金沢大学 大学院	Advanced Tools and Moulds Srl	イタリア	熱可塑性プラスチック複合材料. 材料が工業用途に適しているかを調査. 繊維強化パネルの製造し、熱成形と接合の協力. 材料の化学的・物理的特性評価に協力し, 複合材料に関する知識を深める.
筑波大学 大学院	Protom Group s.p.a.	イタリア	応用領域別高度専門型ソーシャルロボットの創製に向けた研究開発活動(例:教育・学習、高齢者支援) と 産業品質管理をサポートする人工知能アルゴリズムを使用するための研究開発活動
早稲田大学	AT&S	オーストリア	R&Dにて、新しい技術、プロセス、製品の研究と開発. PCB を使用した電氣的、信頼性、物理的および化学的テストに使用されるハイテク研究所での作業. 誘電体材料, 化学物質, または取り扱い技術の評価. 文献調査や特許分析.
北海道大学	AT&S	オーストリア	高度相互接続ソリューションサービス. 技術や製品の分析, PCB のシミュレーションや設計. PCB の電氣的、信頼性、物理的、化学的テストや専用のソフトウェア・ツールに使用される様々なハイテク研究所での作業および文献調査.
電気通信大学 大学院	speedikon Facility Management AG	ドイツ	ソフトウェアの開発. 不動産ポートフォリオと技術施設をデジタル化
東京大学 大学院	RATTUNDE AG	ドイツ	建設専門機械メーカーの R&D 部門. センサーと機械データを使って、メンテナンスを予測するための状態監視システムの開発, プロセス監視システムや工具監視システムを開発し, さまざまな加工プロセスを最適化
東京工業大学 大学院	LIFE FOR TYRES, S.L.	スペイン	循環型経済、廃棄物処理と価値化、持続可能性の分野における活動を展開. 研究開発プロジェクトの研究, 開発, および実行. 使用済みタイヤの二次原料の特性と品質の研究・サステナビリティ目標の策定, 循環型経済戦, ISO 規格の実施等
東京工業大学 大学院	LIFE FOR TYRES, S.L.	スペイン	循環型経済、廃棄物処理と価値化、持続可能性の分野における活動を展開. 研究開発プロジェクトの研究, 開発, および実行. 使用済みタイヤの二次原料の特性と品質の研究・サステナビリティ目標の策定, 循環型経済戦, ISO 規格の実施等
金沢大学	IDIADA Automotive Technology S.A.	スペイン	パワートレイン部門にて、ICE/HEV/PHEV/EV 車両のエミッション、燃費、エネルギー消費分野における車両試験業務. 試験プロジェクトのスケジュール管理, プロジェクトのフォローアップと管理. 計測器のフィッティングに関する技術的要求事項の改訂. 試験データのチェック, 分析, 検証.
東京大学 大学院	IDIADA Automotive Technology S.A.	スペイン	ホモロゲーション コネクテッドカー & 自動運転車部門にて、車両ホモロゲーション活動の実践を開発・ホモロゲーション規制の研究・試験手順および試験フォーム研究開発
九州大学 大学院	Computomics Machine learning-based data analysis	ドイツ	バイオインフォマティクスデータ(メタゲノミクス、ジェノタイピングなど)や衛星/気象データを分析するための機械学習手法の開発
東北大学 大学院	Astellas Ireland Co. LTD	アイルランド	製造部門にて データ収集と分析, 新しい生産エリアのオプションと設計の調査, 試行/検証作業の支援, 試験/検証作業の補助
京都大学	U-SERIES SRL	イタリア	放射線測定チームにて、アルファ線、ベータ線、ガンマ線、核トラック分光法、物理的または放射化学的処理による線源の前処理、データの統計処理、データの地理統計.

